

で大まかな構想は打ち出せないか」「今までの計画は白紙になるのか」「以前の区画整理事業は全くの白紙になり、道路拡張を中心に用地がかかった分だけ買い上げるといふことなのか」といふような内容であった。協議会に関しては、検討協議会の構成は何名なのか、日立電鉄線及びJRに関しては、電鉄線の跡地は市で買うのか、「電鉄線の跡地はどうなっているのか」。

また、市に対する意見は、「市はどのような都市計画がしたいのか、区画整理はある程度イメージがあつてわかつたつもりだが、新たに見直すと言われても、これからいろいろの問題が出てくると思う」補償関係について「どれだけの負担がかかるのか、土地をとられるのか、家をとられて建て直すのにどのくらいかかるのか心配だ、移転補償と営業補償も考えておかなくてはならないのではないか、移転を余儀なくされたときにはそれ相当の補償がないと納得がいかない」等の意見が出ている。区域の検討については、交通量の調査を現在分析中であり、整備基本計画を策定する中で区域範囲を設定していきたくて考えている。

市長公室長 日立電鉄跡地について地元町会長等との意見交換の中で

の要望は、山下町の町会長からは、「合同庁舎後ろの鉄道敷き跡は道路としての活用や太田駅前あたりはバスターミナルも検討に入れてほしい」小目町の町会長からは、「生活道路としての利用や特に平宿は以前から陸の孤島と言われている中で、地域住民として大いに期待しているので、お願いしたい」という意見である。

また、小沢町の町会長からは、「小沢駅構内に町会の集会所が日立電鉄側と賃貸契約を結んで集会所が必要なので駅集会所の活用が必要ということ」、「駅構内付近の民家は、電鉄の土地を生活道路として一部利用しているので、市のほうで確保してほしい」三才町の町会長からは「349バイパスの陸橋下も農道等の拡張の要望が出ている」また、小目の町会長からは「川中子の駅や岡田駅の跡地も公園というような形で活用できないか」という話もされている。

市長 日立電鉄線の跡地取得については、日立電鉄側が今までの地域にお世話になったことを踏まえて無償で市に提供するという話は、いまのところないが、取得に当たっては、財政の厳しさ等を勘案して極力ゼロに近い方向への交渉をこれからやっていきたいと思う。既に今までの接触の中で私からもそのような趣旨の

ことは日立電鉄にも伝えていくところである。

### 3 発達障害児の幼稚園入園について

当市のお知らせ版やホームページに来年度の公立幼稚園の園児募集について、「心身の発達状態が幼稚園生活に支障がない方」と付記されている。発達障害を持つ子どもの親御さんや指導援助にあつたっている関係者から、入園は認めませんと最初から拒否されているようで大変困惑しているとの問い合わせがあつたが、これまでどう対応してきたのか、入園を断つてはいないか、「心身の...」の文言は削除すべきではないか。きちんと相談にのり援助していく責任があると思うがどうか。

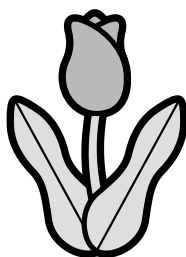
教育長 現在は、幼稚園において情緒的な面から配慮が必要である園児が7名通園しており、保護者の協力を得ながら保育に当たっている。さらに特に配慮が必要である園児については、介助員を配置し、保育に当たっている状況である。

教育委員会としての考え方の基本は、入園を希望するすべての幼児が就園できるようにすることであり、

そのため、事前に相談のあつた子、また、就園時健康診断や面接時に気づいた子を対象にして保護者と協議を進めながら幼稚園職員あるいは学校教育指導員等、関係者による就園指導委員会を設置し、個々に対して最善の策を検討してまいりたいと思つている。

それから、毎年募集のあり方を関係者と実施後検討しているので、そういう中で、問題とされている1行も含めて検討してまいりたいと思つ。

- 【宇野議員 他の質問事項】
- ・ 06年からの国保税の均一課税について
  - ・ 地域包括支援センターの設置と介護サービスについて
  - ・ 公共建築物の建築確認体制について



橋岸内線の改良計画、あるいは過疎代行としての七反田代線について計

## 宇野隆子議員

### 1 PCB（ポリ塩化ビフェニル）処理施設建設計画と宮の郷工業団地について

人体や生態系に有害なPCB処理施設が宮の郷工業団地に計画されている大きな問題を、市はいつ知りどう対応したのか。県から説明はあったのか。すでに産業廃棄物施設が、2社計画されており、産廃工業団地になって優良企業の誘致もむずかしくなる。市長は反対すべきだと思いがどうか。宮の郷工業団地の誘致の状況と業種はどうなっているのか。きちんとした構想を持って県と協議すべきであると思うが、宮の郷工業団地に対する基本的な考え方について伺いたい。

市長 市にPCB関連の施設に関する詳しい情報が入ったのは、8

画し整備を図っていきたくと考えている。

月末の時点で、「あいさつ」ということでエコロジック・ジャパンからの申し入れがあり、そのときに県に提出する予定だったと思うが、事業計画概要書の写しを置いていったが、当市としては、この正式な受付はしていない。

その後、9月中旬ごろに茨城県の廃棄物対策課から地元の状況の問い合わせがあり、これに対しては、意見を求めるということであったが、その時点で、その内容についての詳しい検討をしていないので、県からの方針も示されていないことから、国・県の方針はどのようなか、施設が安心なのか、技術面からの検討等について県の明確な方針や対応をこの時点ではお願いしたところである。

その後、10月31日に事業計画概要書が正式に県に提出され、受付をした旨の話があつた。県に受付された本件については、県知事から市長に對してその地元該当市の意向・意見

の確認が当然あるので、これらの意見を求められた時点で判断したい。私が今考えているのは、企業立地に関しては将来性、地元の雇用、安全・安心が確保できる企業を判断基準としているので、広く情報を開示して、地域の住民の方等の意見を尊重して判断していきたくと考えているところである。現時点で、県の方から意見を求められている状況下にはない。

このポリ塩化ビフェニルの廃棄物処理等に関する見解としては、環境省が既に定めている「ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基本計画」に沿った国の責任において適切に処理されるものと基本的には理解している。

産業部長 現在、宮の郷工業団地の中に引き合い、あるいは希望のある企業で、常陸大宮市分も含めて製造業を中心に今7社となっている。

1社がアスファルト・コンクリート再生処理施設、建設系廃木材の破碎処理施設、豆腐関係の製造施設、プラスチック原料製造、廃プラスチックの再生処理施設、厨房機器製造の施設、そして希望のある企業としてPCB処理施設の1社について話がある。

### 2 常陸太田駅周辺地区整備計画と電鉄線跡地問題について

整備計画の面積の縮小・見直しを要求してきたが、10月の地元説明会で何を基本に説明し、どんな意見や要望があつたのか。区域の設定はいつ明確になるのか。電鉄線跡地について市長は記者会見で、「一括取得」と述べているが、電鉄側から無償提供の話は出なかつたのか、市長からは求めなかつたのか伺いたい。また、跡地利用についてどのように考えているのか。

建設部長 地元説明会については、これまでの経過ということで、廃止の説明会を行っていなかったため、経緯と今後の進め方、電鉄線廃止に伴う基本構想の見直し、駅周辺整備計画検討協議会の設置について説明を行った。

市の基本方針として、駅前整備を行う場合、「計画は一から見直す」「事業規模は必要最小限とする」「玄関口にふさわしい整備を行う」「早期の事業化を目指す」という内容で行った。

説明会での意見については、基本構想、整備計画に関しては、「現時点